Heatテンプレートファイル作成補助GUITool　比較実験について

横山研究室

情報学群4年

1160304

川口貴大

1. 対象者

OpenStack、Heatについて最低限の知識がある者。

1. 比較実験内容

以下で説明する資料を事前に配布しておき、内容を理解してもらう。まず初めに、予め指定した構成をGUIToolで構築してもらう。その後Heatテンプレートファイルを手動で記述してもらい、同じ構成を構築してもらう。その際にかかった時間を記録する。（資料配布時、資料に目を通した時間も記録する必要がある。）GUIToolの使用方法マニュアル、Heatテンプレートファイルの記入方法マニュアルを用意して被験者に配布する。それらマニュアルを使い学習をスタートして、実際に構築が終了するまでの時間を記録する。

* 指定する構成について

2パターン指定する。

1. Router１つ、instance２つの構成。

片方のinstanceはcentOS、もう片方はcirross。

1. Router２つ、instance５つの構成。

Router１に接続させるinstanceは２つ、Router２に接続させるinstanceは３つ。Router１へ接続するinstance２つは、片方がcentOSでflavorはlarge、もう片方はcirros64bitVerでflavorはsmallにする。Router２へ接続するinstance３つは、１つをcirros32bitVerにしてflavorをsmall、２つをcentOSにし、片方のflavorをmedium、もう片方をsmallにする。

* あ

1. 被験者に配布する資料について

今回の実験に必要なHeatテンプレートファイル記入項目を、Heat公式サイトから引用、注釈を川口が書き足す。

1. あ
2. あ